

# 東法連ニュース

2018年  
(平成30年)  
6月号  
第388号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL : <http://www.tohoren.or.jp> Mail : [info@tohoren.or.jp](mailto:info@tohoren.or.jp)

## 平成29年度事業報告と決算を承認

### GOGOキャンペーン達成率77・4%

#### 東法連理事会



あいさつする  
小林栄三会長

平成30年度  
第1回東法連  
理事会が5月  
28日、全法連  
会館で開催さ

れ、東法連の平成29年度事業報告、  
決算、公益目的支出計画実施報告書、  
業務執行理事の職務執行状況報告が  
承認された。

事業報告では、東法連が29年度に  
行った租税教育などの税関連事業を  
はじめ、組織、共益・研修、広報、  
厚生、公益関連などの事業が報告さ  
れた。

#### 東法連の会員数は約13万社

会員増強では、平成30年3月末の  
東法連の会員数が約13万社であり、  
昨年と比較し約3千社の減少となっ  
た。減少理由は、休業・廃業が最も  
多い。広報関連事業では、キッザニ  
ア東京におけるパブリシティ活動で、



平成29年度決算等を審議する理事会

数多くのマスコミに取り上げられた  
ことなどの報告があった。厚生関連  
事業では、2年計画の「ふやそう2

万社GOGO  
キャンペーン」の初  
年度の達成  
率が77・4  
%であった  
ことが報告  
された。  
その他、  
公益関連事  
業では、地  
球温暖化対  
策報告書の  
提出状況、  
絵はがきコ  
ンクルの  
実施結果な  
どが報告さ  
れた。

#### 会員企業支援事業収益が増加

決算では、前年度に比べて大きく  
変動した勘定科目について説明があ  
った。例えば、収益では、ビジネス  
カードなどの事業が好調で、会員企  
業支援事業収益が増加した。印刷製  
本費は、新設法人に対するダイレク  
トメールや局調査部所管法人セミナ  
ーなどの事業拡大で支出が増加して  
いる。また、支払補助金や委託費も  
変動しているが、支出額の変動によ  
るものではなく、計上科目を変更し  
たためである。最終的に正味財産額  
合計額は、約342百万円となり、  
前年度末比約16百万円の減少となっ  
た。

#### 公益目的支出計画実施状況

続いて、公益目的支出計画実施状  
況について報告があった。本年度は、  
例年に比べ公益財産の減少幅が少な  
かった。これは公益のための実施事  
業収入が増えたためで、公益目的支  
出は増加しており、一時的なもの  
と考えている。来年度以降は一層公益  
事業の支出増に努めるとの説明があ  
った。

定時連絡協議会を開催

本年度も税務関連事業に積極的に取り組む

東法連青年部会連絡協議会

東法連青年部会連絡協議会は、5月15日、総会にあたる定時連絡協議会を、西新宿のハイアトリージェンシー東京で開催した。



あいさつする  
金井由光青連協会長

協議会で、金井由光青連協会長(芝法人会理事)、



平成30年度活動計画案等を審議する青連協定時連絡協議会

り、平成29年度活動報告、平成30年度活動計画案について、の審議が行われ、原案どおり承認された。そのうち、平成30年度活動計画案では、昨年度に引き続

き、公益事業の大きな柱である租税教育活動や租税広報活動など税務関連事業に積極的に取り組むことになった。

全国青年の集い・岐阜大会の事例発表東法連代表は町田法人会

協議会終了後、11月8日と9日に行われる全国青年の集い・岐阜大会の租税教育活動事例発表における東法連代表選考会が行われ、町田法人会が選ばれた。租税教育活動プレゼンテーションは、大会初日に開催され、最優秀会(1会)、優秀会(2会)、奨励賞(8会)が翌日の式典で表彰される。また、発表事例は展示ブ



審査員を前に事例発表をする代表者

ースで紹介されるところに、式典において最優秀会の事例発表が行われる。代表候補として発表を行ったの

は、豊島法人会と町田法人会の2会で、審査方法は本番と同様に各代表者が10分間のプレゼンテーションを行い、岐阜大会の評価項目に基づいて採点による審査を行った。審査員は東法連青連協役員など15名が、参考度、継続性、公益性、周知度、理解度の5項目について一人36点満点で評価した。

また、役員以外の協議会委員も審査に加わり、1位と2位の順位をつけてもらい(1位6点、2位4点)、審査員の評価に加え合計点で競った。

多くの団体が関与し最大の効果

豊島法人会は、法人会をリーダーに、地域の税務関連団体等多くの団体に関与してもらい事業効果を高めた「豊島子ども秋の表彰

式」について発表した。

この表彰式では、法人会の絵はがきコンクールと間税会による税に関する標語の表彰を合同で行い、267名が出席、多くの人の前で子どもたちを表彰することになった。

また、絵はがきコンクールでは、豊島税務署長賞や区長賞などに加え、各税務団体や区教育長、東京商工会議所などの賞を設けることで、最優秀賞だけでも14作品と、多くの子どもたちを表彰した。

この取り組みは、既存の事業を活用し、法人会が地域の横の連携を図ることで、最小限の努力で最大の効果を得、知名度向上にも役立つことになった。

(町田法人会の発表内容は青年の集い岐阜大会終了後に紹介)

定時連絡協議会を開催

絵はがきコンクールの浸透を図る

東法連女性部会連絡協議会

計画案などを承認した。

協議会は、鈴木

木秀世女連協

東法連女性部会連絡協議会は、5月10日、定時連絡協議会を全法連会館で開催し、平成30年度活動

長(麻布法人会副会長)、加藤和夫女性部会担当副会長(青梅法人会会長)の挨拶で開会。平成29年





平成30年度活動計画案等を審議する女連協定時連絡協議会

動である東  
京都の地球  
温暖化対策  
報告書制度  
等への取組  
協力などを  
行う。また、  
定時連絡協  
議会の開催  
法人会女性  
フォーラム  
への参加協  
力等を行う。

度の活動報告、平成30年度活動計  
画案などについて審議した。



あいさつする  
鈴木秀世女連協会長

平成30年  
度活動計画  
案では、基  
本方針とし  
て、「単位

会女性部会のさらなる充実と部会  
員の研鑽を図るとともに、法人会  
活動の充実と活性化に寄与するこ  
とを目的として、活発に諸活動を  
展開する。」としている。

具体的には、租税教育活動、税  
に関する絵はがきコンクールの実  
施、環境に関する東法連の統一活

「税に関する絵はがきコンクール」  
平成30年度も継続して実施

「税に関する絵はがきコンクー  
ル」については、平成30年度も継  
続して実施することになり、税務  
当局、東京都との連携を深め、各  
地域での浸透を図る。また、昨年  
同様、各種表彰を実施し、全会実  
施の定着と応募数の増加を図る。

平成29年度事業、決算報告

公益性の判断などについて講話

総務組織委員会



あいさつする  
小竹良夫委員長

東法連は  
第1回総務  
組織委員会  
(小竹良夫  
委員長・荻

窪法人会会長)を、5月23日、全  
法連会館で開催した。委員会では、  
平成29年度の事業、決算、公益目  
的支出計画実施報告書について報  
告があった。

委員会に引き続き行われた総務  
組織委員会連絡協議会では、「地  
域を超えた会員紹介」など、全法

報告事項では、平成29年度女性  
部会アンケートの集計結果、29年  
12月時点の東京の女性部会員は8  
120名であるとの報告があった。  
その他、地球温暖化報告書の提出  
状況、福利厚生制度の推進協力と  
して、女性部会を対象にした受託  
会社の推進策について報告があっ  
た。



平成29年度事業報告等を審議する総務組織委員会

助成金に  
ついては平  
成28年度分  
の内部検査  
法人による  
内部検査結  
果が示され、  
単位会44  
1会中、ほ  
ぼ指摘なし  
の会が42  
6会(96・

公益目的事業の変更には  
変更認定が必要



講和する鈴木勝治氏

の判断につ  
て」をテーマ  
に講話があっ  
た。

報告事項に引き続き、公益財  
団法人公益法人協会副理事長、鈴  
木勝治氏から「法人運営と公益性  
の判断につ  
て」をテーマ  
に講話があっ  
た。  
公益目的事業の定義について再確  
認するとともに、事業内容の変更  
認定について次のとおり解説があ  
った。公益目的事業の統合・再編  
変更、追加、廃止には変更認定が  
必要である。そこで、どの程度の  
変更が必要になるのか判り難いた  
め、内閣府公益認定等委員会から  
ガイドが出ている。ただし、個人  
的にはこのガイドには不適切な事  
例も含まれていると考えており、  
ある程度自主的な判断で良いと思  
っている。ただ先例を要求される  
可能性はあるので、他の会の事業  
を参考にするのも良いであろう。

## 平成30年度 東法連福利厚生制度マイスター

平成29年度の推進結果に基づき、下記97名が平成30年度東法連福利厚生制度マイスターに認定された。  
 マイスター制度は、福利厚生制度収入「3年10億円増収計画」における東法連の推進策の一つとして平成26年度に設けられたもので、優秀な成績を挙げた推進員に対してインセンティブとなるよう認定証を発行するもの。推進員の信用度を高めるとともに推進のツールとして役立ててもらう。

### ●大同生命・AIG損害保険(経営者大型総合保障制度) (59名)

認定基準 下記の①～③いずれかの基準を満たしていること

- ①大型保障制度年間保障金額基準・・・10億円以上
- ②大型保障制度年間新規企業基準・・・6社以上獲得
- ③大型保障制度年間取扱企業基準・・・15社以上獲得

#### 大同生命 (47名)

氏名	担当単体会	氏名	担当単体会	氏名	担当単体会
☆☆☆ 松下 渉	麹町 小石川	☆☆ 松山 良子	杉並	☆☆☆☆ 鈴木祐美子	向島
☆☆☆☆ 小泉 愛子	神田	☆☆ 神澤 香織	杉並	☆☆ 土居由紀江	葛飾
☆☆☆☆ 甲斐みどり	芝	☆☆☆☆ 角内 尚美	荻窪	☆☆ 岩堀 和美	江戸川北
☆☆☆☆ 中静 雅子	四谷	☆☆☆☆ 藤倉 禮子	荻窪	☆☆☆☆ 高原 純子	江東東
☆☆☆☆ 平松 美枝	麻布	☆☆ 大島 清子	荻窪	☆☆☆☆ 松田 裕子	青梅
☆☆ 小池 和子	小石川	☆☆☆☆ 遠藤 澄子	練馬東	☆☆ 内山 江美	青梅
☆☆☆☆ 佐藤美智子	小石川	☆☆☆☆ 田代恵美子	練馬西	☆☆☆☆ 大澤 七重	八王子
☆☆☆☆ 高山 啓子	上野 荒川	☆☆☆☆ 牧 野	練馬西	☆☆☆☆ 山口由起美	日野 立川
☆☆ 小泉華生理	上野 荒川	☆☆☆☆ 石井 富代	豊島	☆☆ 神吉 信明	日野
☆☆☆☆ 金崎 吉枝	荏原	☆☆☆☆ 渡邊佳奈子	豊島 王子	☆☆ 進 法子	町田
☆☆☆☆ 今井エツ子	蒲田	☆☆ 白羽まり子	王子	☆☆ 岡田 由奈	町田
☆☆☆☆ 西村 幸枝	北沢	☆☆ 後藤 裕乃	足立	☆☆ 鈴木 晴美	立川
☆☆☆☆ 小林 貞子	目黒	☆☆☆☆ 星野まさみ	足立	☆☆☆☆ 武内 文子	東村山
☆☆☆☆ 船津 和穂	渋谷	☆☆ 小茂田郁子	足立	☆☆☆☆ 鶴田真理子	東村山
☆☆☆☆ 高水 博文	渋谷	☆☆☆☆ 立松 冬蘭	西新井	☆☆☆☆ 佐藤恵美子	東村山
☆☆☆☆ 岡 和子	中野	☆☆ 関野なつ菜	本所		

#### AIG損害保険 (12名)

氏名	代理店名	担当単体会	氏名	代理店名	担当単体会
☆☆ 勝又 三陽	有限会社東京中央サービス	四谷	☆☆ 宮崎 浩光	株式会社ユーフォリア	板橋
☆☆ 藤田 京子	AIG東京キャリアエージェント営業部	本郷	☆☆ 大迫 英世	株式会社リベロ・パーフェクション	荒川 足立
☆☆ 八田 和実	AIG東京キャリアエージェント営業部	世田谷 玉川	☆☆☆☆ 大河原義徳	リアルバード株式会社	荒川 足立 西新井
☆☆ 高木 哲郎	AIG東京キャリアエージェント営業部	玉川 江戸川北	☆☆ 摺本 一司	AIG東京キャリアエージェント営業部	本所 向島
☆☆☆☆ 金城 嘉紀	ほけん設計株式会社	渋谷 荻窪 武蔵野	☆☆ 原田 義貴	AIG東京キャリアエージェント営業部	葛飾
☆☆ 渡邊 一	コンサルティングワン株式会社	新宿	☆☆ 藤森 善広	株式会社THREE・PEACE	町田

### ●AIG損害保険(ビジネスガード) (26名)

認定基準 下記の①②のいずれかの基準を満たしていること

- ①新規企業数12件以上かつ新規年換算保険料350万円以上
- ②新規年換算保険料500万円以上

氏名	代理店名	担当単体会	氏名	代理店名	担当単体会
☆☆ 松本 伸二	株式会社富士グローバル	麹町 四谷	☆☆ 田中 孝之	有限会社ケンコミュニケーションズ	新宿 王子
☆☆ 田村 昇大	AIG東京キャリアエージェント営業部	神田 渋谷	☆☆☆☆ 小久保哲弥	株式会社コクーン	中野
☆☆ 柳 淳一	AIG東京キャリアエージェント営業部	神田	☆☆ 宮崎 浩光	株式会社ユーフォリア	板橋
☆☆ 濱田 一也	株式会社ハマダ	日本橋 芝	☆☆ 阿部雄一郎	AIG東京キャリアエージェント営業部	板橋
☆☆☆☆ 竹花 英文	株式会社第一代理店	麻布	☆☆☆☆ 片岡 洋子	株式会社KOA STYLE	豊島
☆☆☆☆ 塩澤 和史	株式会社TRITRUST	麻布	☆☆☆☆ 大河原義徳	リアルバード株式会社	荒川 足立 西新井
☆☆ 石塚 武志	株式会社ISSI	小石川 本郷	☆☆ 清水雄一朗	株式会社リベロ・パーフェクション	荒川
☆☆☆☆ 平澤 和仁	総合保障制度推進事務所	小石川 本郷	☆☆ 木村 翔太	リアルバード株式会社	荒川
☆☆ 藤田 京子	AIG東京キャリアエージェント営業部	本郷	☆☆ 摺本 一司	AIG東京キャリアエージェント営業部	本所 向島
☆☆☆☆ 小澤 賢	有限会社ケンコミュニケーションズ	蒲田 渋谷	☆☆ 高野 真人	株式会社高野保険事務所	青梅
☆☆ 八田 和実	AIG東京キャリアエージェント営業部	世田谷 玉川	☆☆☆☆ 世羅田文雄	事業リスク保険サービス株式会社	八王子 町田 立川
☆☆ 高木 哲郎	AIG東京キャリアエージェント営業部	玉川 江戸川北	☆☆ 杉本 拓也	AIG西東京営業支店	八王子 町田
☆☆ 山邊 晃	株式会社ベストブレイン	新宿	☆☆☆☆ 伊藤 達雄	AIG西東京営業支店	八王子 日野

### ●アフラック(がん保険等) (18名)

認定基準 下記の①②の両方の基準を満たしていること

- ①新契約年換算保険料 3,000千円以上
- ②新規採用企業2社以上

氏名	代理店名	担当単体会	氏名	代理店名	担当単体会
☆☆ 白須賀美千	白須賀美千アソシエイツ	京橋 浅草 向島	☆☆ 芳野 仁一	株式会社三喜ビジネスコーポレイション	板橋 豊島 江戸川北
☆☆☆☆ 上原 基裕	株式会社日昭	小石川 玉川 新宿	☆☆ 白井 明博	株式会社ユニバーサルファミリー	練馬東
☆☆☆☆ 石神実津明	株式会社ファミリコ	上野 浅草	☆☆☆☆ 遠山加代子	株式会社ファミリコ	足立 西新井
☆☆☆☆ 高橋 信治	株式会社ファミリコ	上野 浅草	☆☆ 安齋 敏隆	株式会社オアシスライフ	西新井
☆☆☆☆ 池田 忠市	株式会社アルファ	大森 蒲田 目黒	☆☆☆☆ 石田 周也	株式会社ファミリコ	本所 向島 江東西
☆☆ 佐藤 香澄	株式会社サンクス	北沢	☆☆ 石垣 雅也	石垣雅也アソシエイツ	本所 葛飾 江戸川南
☆☆☆☆ 高瀬 雅晴	ファインブルー株式会社	渋谷 立川 東村山	☆☆☆☆ 高畑 洋介	株式会社岸陽	八王子 町田 武蔵野中
☆☆☆☆ 小倉 一明	株式会社アルシラ	新宿 板橋 豊島	☆☆ 杉山 陽子	有限会社アイ・さぼーと	日野 町田 立川
☆☆☆☆ 熊谷 淳子	熊谷淳子アソシエイツ	荻窪 板橋 豊島	☆☆☆☆ 藤原 玲子	株式会社ユーアイファミリー	東村山

※☆の数は認定回数

(敬称略)